

人はおのれの仕事に出て行き、夕暮れまでその働きにつきます。詩篇104:23 ああ、私は床の上であなたを思い出し、夜ふけて 私はあなたを思います。あなたは私の助けでした。 御翼の陰で、私け喜び歌います。 詩篇 63:6 7 5

^{りんざい} 御父よわれらは なが臨在と

みちび しゃ :: 日ごとの導き 謝したてまつる。::

6

^{たた} 心と声もて み父を讃えん

せつ ねが き い :: 切なる願いを 聞き入れたまえ。::

7

ことば あま 御父よみ言葉 甘きものとし

:: かがやく真理を 照らしたまえや。::

8

ckn 今宵もわれらを 見守りたまえ

9

ょ ま 夜の間もわれらを 守れる神よ つばさ かげ

:: み翼の影に こよいもやどらん。::

10

じゅんれい たびじ あゆ 巡礼の旅路 歩むわれらを

:: 御父よあわれみ 安きをたまえ。::